2018年 7月号

ふれあいネットワーク
やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会（八女市社会福祉会館内） 〒834-0031 八女市本町599番地

共同募金配分金事業

ふれあい田んぼ

地域の高齢者と子どもたちとのふれあい交流事業

昨年度取り組んだ八女市オリジナル資材です

矢部支所では、平成6年から赤い羽根共同募金の配分金事業として、稲作を通して地域の高齢者と次世代を担う子どもたちとの世代間伝承とふれあい交流を目的とした「ふれあい田んぼ」を実施しています。

地元農家の協力を得ながら、6月に田植え、10月に稲刈りを計画し、矢部保育園園児、矢部小学校1・2年生、地元老人クラブ、特別養護老人ホームゆいのもりの利用者の皆さんが参加されています。

6月7日㈭に実施した田植えには、総勢38名が参加しました。天候も心配されましたが、当日は青空も見える涼しい穏やかな天候となりました。地元老人クラブの方々のやさしい指導のもと、昔ながらの「田植えはしご」を使用しながら、子どもたちは慣れない手つきで泥んこになりながら、一生懸命に苗を植えていました。田んぼに入るのが初めての子どもたちもいる中、「冷たい～！」、「イモリが怖い～」等の歓声が上がっていました。「今の子どもたちは田植えもせんやろう、勉強ばかりじゃなく、こういうことも覚えてほしか」（老人クラブ）、「私もやってみようか」（老人ホーム利用者）等、参加者の皆さんからの感想も聞かれました。10月は稲刈りを予定しています。

今年度から星野地区に福祉委員が設置されました

6月7日㈭、星野地区福祉委員委嘱状交付式と研修会を開催し、17名の方が福祉委員として就任され、新たに福祉委員が設置されました。

当日は、行政区長、民生委員児童委員の皆様にもご出席いただきました。研修会では、九州大谷短期大学福祉学科教授中村秀一氏から「地域で支えあうことの大切さ」について、講演いただきました。地域には「住民同士のかかわりによるつながり」と「生きがいづくり」を支える役割があります。一方で、これからは、地域のつながりそのものを求めない世代が増えてきている中で、福祉教育のあり方が問われていることについても話されました。

参加者は、無理のない範囲で、お互いに楽しみながら活動していこうと決意を新たにされました。

講演後は、今年度で3回目となる行政区長と民生委員児童委員の懇談会に、新たに福祉委員も加わり、地区ごとの日頃の見守り活動と、豪雨や台風による災害を想定した対応について、意見交換をされました。

日頃からすでに行われていた隣近所での見守りや支えあいの活動が、星野地区全体の活動として形になりはじめました。

災害を想定した連携支援について確認しました
～災害時相互協力協定団体との連絡会を開催～

八女市社会福祉協議会では、災害発生時に相互に協力し、効率的に被災地支援活動を実施していくことを目的として、「八女青年会議所」「八女ライオンズクラブ」「黒木ライオンズクラブ」「特定非営利活動法人 山村塾」「特定非営利活動法人 がんばりよるよ星野村」の5団体と災害時相互協力協定を締結しています。

6月13日㈬には連絡会を開催しました。連絡会では最初に、昨年発生した九州北部豪雨災害時の被災地支援活動について、報告し合いました。災害ボランティアセンターの運営支援をはじめ、農業復興支援や重機による復旧作業、募金活動等、各団体の強みを活かした被災地支援活動の報告が行われました。

その後、災害時の協力体制について意見交換を行いました。平成24年九州北部豪雨災害時の課題を糧として、ボランティアの送迎車両や運転手、物資等の協力体制について、確認を行いました。他にも、災害ボランティアセンターの活動対象範囲として、居住の復旧に加え、生活環境の復旧の視点から、農地の復旧活動についても活動対象として検討していく必要がある等の意見が出されました。

この連絡会での意見を考慮し、各団体の皆さんは、災害時に想定される課題等について備えるための取り組みを実践していくことを確認しました。

八女青年会議所

八女ライオンズクラブ

黒木ライオンズクラブ

特定非営利活動法人 山村塾

特定非営利活動法人 がんばりよるよ星野村

●ふれあいサロンの紹介

笑おう元気会

（星野村小野1区）

「笑おう元気会」は、毎月第4水曜日に開催され、その名のとおり笑って元気にをモットーにみんなで一緒に楽しく活動しているサロンです。

5月23日㈬のサロンでは、女性27名、男性2名の参加で、八女市ふれあいサロン支援者の会「サロンティア」の指導による「コミュニケーション麻雀」を行いました。丁寧な説明と楽しい進行で、3グループともたいへん盛りあがりました。

今回で3回目になるコミュニケーション麻雀ですが、今回は麻雀としてだけではなく、ビンゴゲームを行いました。工夫によって色々な遊びができ、回を重ねるたびに盛り上がっています。その後、みんなでおいしい食事をいただきました。

当日は小雨が降っていましたが、参加も多く皆さんサロンを楽しみにしておられます。

老松会（おいまつかい）いきいきサロン

（矢部村第5行政区）

6月20日㈬、矢部村第5区集会所において「老松会いきいきサロン」が開催されました。老松会いきいきサロンは平成19年度に設立され、現在の参加登録者が29名、年間9回開催され、毎回平均20名の方が参加されています。

立ち上げ当初から、「認知症予防」や「介護予防」を目的として活動されており、健康体操をはじめとするレクリエーション等を取り入れてあります。お伺いした日は、健康運動士による健康体操をされていました。

老松会は、男性の参加者が多いのが特徴で、この日も半数近くの方が参加されていました。参加者の方は、「家でじっとしているよりいい。」と話され、この日も笑顔で体操に取り組まれています。

ご夫婦で参加されている方もおられますが、地域の方が集まり、顔を合わせ、会話をすることも楽しみのひとつと話されていました。

地域介護予防サポーターによる現場実習を実施しています

八女市社会福祉協議会では、元気で健康長寿のために必要な「介護予防」の知識や運動方法を取得し、自分自身のことはもちろん、地域のために介護予防普及啓発活動を実践していただくことを目的として、「地域介護予防サポーター」を養成しています。

今年度は、5月からくまもと健康支援研究所から指導いただき、肩こりや腰痛、膝痛、転倒予防のためのストレッチ体操やレクリエーション、認知症予防等についての現場実習を実施しています。

これから10月まで、6回にわたり、実習していただきます。

▲血圧測定の様子

▲実習の様子

心配ごと相談員研修会を開催

6月22日㈮、「心配ごと相談員研修会」を開催しました。

心配ごと相談員とは、市民の皆さんの日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や援助を行うことを目的として、相談窓口を設置して対応しています。

講師の九州バリデーション協会堀江桃子氏から「コミュニケーション術（バリデーション）について」講演いただきました。

バリデーションとは、認知症の方が騒いだり、徘徊したりすることに、なぜ騒ぐのか?なぜ徘徊するのか?という視点で共に考えたり、共に行動することを基本として、「共感して接すること」に重点を置いた援助法です。相談者との適切な距離や、アイコンタクトの仕方等、共感の仕方を学びました。

研修会を通して、その人の感情や行動を認め、共感し、力づけることが大切であることを実感しました。

心配ごと相談は、この広報紙裏面に記載している日程で実施しています。相談は無料で秘密厳守です。どうぞお気軽にご相談ください。

第1回ふくおかライフレスキュー事業サポーター（八女地区）会議を開催

6月19日㈫、八女市社会福祉会館において、第1回ふくおかライフレスキュー事業サポーター（八女地区）会議を開催しました。

今回の会議では、サポーター同士の顔の見える関係づくりと八女市内における支援内容について確認することを目的としました。

最初に、福岡ライフレスキュー事業運営委員会事務局（福岡県社会福祉協議会）から、社会福祉法人の役割の再確認と「地域で公益的な取組」（ふくおかライフレスキュー事業）を実施する目的や支援事例及び地区連絡会の活動事例についての説明後、サポーターによる質疑や意見交換、情報共有を行いました。

ふくおかライフレスキュー事業とは?

社会福祉法人において、失業、虐待、けが、病気等が原因で生活に困っている方へ訪問相談等を通じて困りごとを解決し、生活が安定するまでのお手伝いをする事業です。

現在（6月30日現在）、八女市内25の社会福祉法人のうち、8法人がこの事業に参加し、サポーターによる支援を実施していくための準備を行っています。

「福祉のしごと就職フェア2018 in FUKUOKA」が開催されます

- **日時**　平成３０年８月４日㈯
  11 時～ 16 時
- **会場**　クローバープラザ
  春日市原町３－１－７
  （JR春日駅前）
- **内容**　・就活応援セミナー
  ・就職面談会(170 法人予定)
  ・福祉関係資格、求職相談
- **対象**　社会福祉施設・事業所への就職希望者(資格・経験は不要)
- **託児**　生後３カ月から就学前までの託児があります。(要事前予約)
- **問合せ先**
  福岡県社会福祉協議会
  人材・情報課
  ☎092－584－3310

「よりよい介護を続けるために。認知症を知ろう」

～ 家族のための介護について考える講座① ～

八女市在宅介護者の会「ひまわり」と八女市社会福祉協議会の共催で、介護の知識や方法の理解を深め、介護に関する悩みや情報等をお互いに話し合う場として、５回シリーズで講座を開催しています。

第１回目を６月 21 日㈭、八女市地域福祉センター（上陽）で開催し、多くの方に参加いただきました。「よりよい介護を続けるために。認知症を知ろう」と題して、壱行(いちぎょう)の会相談員福田人志氏に講演いただきました。福田氏は、2014 年にアルツハイマー型認知症を発症するも、認知症サポート「壱行(いちぎょう)の会」や「カフェ峠の茶屋」を後見人の中倉氏と立ち上げられ、当事者や家族の相談支援を長崎県佐世保市内や各地で実践され、交流活動を進めています。

実体験をもとに、様々な活動の様子を報告いただき、参加者からも「当事者の話が聞けてとても参考になった。」「もっと介護を頑張りたくなった。」といった活発な声が上がっていました。

八女市社会福祉協議会

福祉総合相談センター

お気軽にご相談ください（窓口でのご相談もできます）

本　　所(八女市社会福祉協議会内)	☎ 23－0294 携帯090-8661-3684
上陽支所(八女市地域福祉センター内)	☎ 54－3629
黒木支所(地域交流センターふじの里内)	☎ 42－2131
立花支所(立花総合保健福祉センターかがやき内)	☎ 37－0036
矢部支所(総合福祉団地ゆいのもり内)	☎ 47－3123
星野支所(星野総合保健福祉センターそよかぜ内)	☎ 52－3165

困っているけど、どこに相談していいかわからない。
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。

伝える安全、伝わる安心　防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報は
ＦＭ八女【80.1 ＭＨｚ】を通じて放送します。

地域献血のお知らせ

愛の献血　たすけあい運動

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

現在、血液が不足しています。輸血を必要とされる方に安定した血液を届けるためにも、一人でも多くの方のご協力をお願いします。

- **黒木地区：７月２５日（水）**
  会場：黒木地域交流センター「ふじの里」
  10時～12時30分：13時30分～15時30分
- **福島地区：８月１０日（火）**
  会場：八女市民会館「おりなす八女」
  10時～11時30分：12時30分～15時30分
- **問い合わせ：**八女市献血推進協議会
  （八女市社会福祉協議会内）☎23-0294

リサイクル適性Ⓐ　環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

相談無料 8月 9月 各種相談のお知らせ 秘密厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL２３−０２９４	立花支所 総合保健福祉センター(かがやき) TEL３７−００３６	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL４２−２１３１	上陽支所 地域福祉センター TEL５４−３００３
	心配ごと相談 第１・３水曜日 (13：30～16：00)	心配ごと相談 第２水曜日 (9：30～12：00)	心配ごと相談 第３水曜日 (9：30～12：00)	心配ごと相談 第４水曜日 (13：30～16：00)
8月	１・２９日(第５水曜日)	８日	※お盆期間中により実施なし	２２日
9月	５・１９日	１２日	１９日	２６日
	無料法律相談(要予約) 第２金曜日 (13：30～16：00)		無料法律相談(要予約) 第３金曜日 (13：30～16：00)	無料法律相談(要予約) 第４金曜日 (13：30～16：00)
8月	１０日		１７日	２４日
9月	１４日		２１日	２８日
	司法書士相談 第３金曜日 (13：30～16：00)		司法書士相談 第２金曜日 (13：30～16：00)	
8月	１７日		１０日	
9月	２１日		１４日	

相談窓口について、匿名性が気になる方はご都合のよい会場へお越しください。

香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました

平成 30 年 6 月 1 日～ 30 日届

寄附金は、地域のサロンやボランティア活動など、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使わせていただきます。

■社協本所受付分

○蒲原 山下 守雄 様（亡妻 山下 早美 様）
○下津江 河野 幸男 様（亡父 河野 昭八 様）
○光友 牛島 卓也 様（亡父 牛島 良育 様）
○忠見南 大隈 新作 様（亡妻 大隈美恵子 様）
○杉町 曲渕よし子 様（亡夫 曲渕 善信 様）
○上稲富 今里 光昭 様（亡妻 今里 宏美 様）

■上陽支所受付分

○生駒野 川口 公子 様（亡夫 川口 憲 様）

■黒木支所受付分

○東今 佐藤 正和 様（亡母 佐藤 弘子 様）
○東木屋 内藤 義夫 様（亡父 内藤 泉 様）
○釈形 松野 哲至 様（亡母 松野マスエ 様）
○月足 小川 笑子 様（亡夫 小川 久人 様）
○田本 中島 泰徳 様（亡父 中島 勝義 様）
○上北本分 八田 大孝 様（亡子 八田 太郎 様）
○西桑原 秋山サユリ 様（亡夫 秋山 繁幸 様）
○吹原 仙頭ヒロ子 様（亡夫 仙頭 清人 様）
○東今 樋口 久子 様（亡夫 樋口 孝生 様）
○岳弓掛 齋藤 龍一 様（亡母 齋藤スミエ 様）
○椿原 山下 信明 様（亡父 山下 智 様）
○北木屋 馬渡 正彦 様（亡母 馬渡ミチヨ 様）
○下町 田中 英雄 様（亡母 田中トヨ子 様）

■立花支所受付分

○田形 平島ミサエ 様（亡夫 平島 達美 様）
○谷川原 ヨシカ 様（亡夫 原 弘之 様）

物品寄附

○えのき台 千北美津子 様 小型点字器

■矢部支所受付分

○栃の払 栗原カオル 様（亡子 栗原 正光 様）
○稲付 牛嶋テル子 様（亡夫 牛嶋 良蔵 様）
○中間 轟 賢二郎 様（亡母 轟 スエノ 様）
○久保 牛島 政則 様（亡母 牛島マツエ 様）
○小倉谷 松﨑 勝義 様（亡母 松﨑チユキ 様）
○三社 松尾 昌敬 様（亡義父 馬場 利治 様）（亡義母 馬場 貞子 様）

■星野支所受付分

○星野1区 栗秋チヅエ 様（亡夫 栗秋 密二 様）
○小野2区 石井テル子 様（亡夫 石井 直喜 様）

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、所得税の控除が受けられます。

「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。